

後輩たちへのエール！ その62

2022年4月18日

関高校で出会った夢

◇今回は、片岡幸大さん(名古屋大学理学部)からのメッセージです！

初めまして。2年前に関高校を卒業した片岡幸大です。

私の関高校での思い出は、なんといっても自然科学部霊長類研究班の活動です。私は幼い頃から動物が好きで、よく家の近くで生物採集を行ったり、家で生物の飼育を行ったり、動物図鑑を読み漁っていたりして過ごしていました。成長するにつれて幼少期より動物に対する気持ちが冷めてしまうことはありましたが、好きであることには変わりなく、将来は生物関係の仕事に就きたいとぼんやり思っていました。

そんな私が霊長類研究班と出会ったのは、関高校に入学してしばらく経った後に行われた自然科学部の部活動見学に行った時でした。初めに1階の化学実験室で自然科学部の部活動紹介が行われた後、先輩達に2階の教室へ連れていかれ、霊長類研究班の説明を受けたことを覚えています。

この時点で、私は関高校に霊長類研究班があることを知らなかったのですが、先輩の話を聞いて、関高校で動物を対象とした研究が行われていることに衝撃を受けるとともに、とても興味を持ちました。私は霊長類研究班についてのプレゼンを聞いて、すぐに入部を決意しました。霊長類研究班では東山動物園で飼育されているゴリラを対象としてゴリラの行動と個体間関係の研究が行われていました。入部してから1年程度は、先輩や先生、研究者の方に、ゴリラの個体識別や行動の記録の仕方、データの整理方法や研究発表の仕方を教えていただきながら、先輩が中心となって行っている研究に参加させていただきました。そして入部してから1年と少しが経ち、先輩から研究を引き継ぎ、私たちの代が中心となり研究に取り組み始めました。

また、この時私は、霊長類研究班の班長に指名されました。その後も熱心に行動観察に

取り組み、先輩達から引き継いだデータに自分達が得たデータを加えました。そして班員とともに考察を行い、研究をまとめ、日本霊長類学会や日本動物学会の中部大会などで研究発表を行いました(右写真、霊長類学会の様子)。

霊長類研究班の活動は、私にとって非常に有意義であるとともに、とても楽しい時間でした。特に私が魅力的だと感じたのは研究者の方と交流する機会があることです。私たちがゴリ



ラの研究に取り組むにあたって、様々な研究者の方にご指導をいただきました。また、私たちの研究発表を聞いてくださった研究者の方からも、多くの助言をいただきました。これらの指導や助言の力で、私たちの研究はより良いものになったと私は思っています。また、私たちも学会等で研究者の方の発表を聞くことが出来ました。これによってそれまで遠いものだと思っていた学術研究の世界との距離が縮まったと感じました。

しかし、私は自分達の研究に満足しているわけではありません。その最大の要因は観察データの量と正確性です。東山動物園は、当時の私たちの生活圏からは遠い場所にあり、私たちは数ヶ月に何回か東山動物園に行き、1回3～4時間程度の観察を行っていました。しかし、これだけのデータではゴリラの生活を正確に反映しているとは言い難く、私たちの仮説を立証するには難しいことが多くありました。また、私たちはゴリラの観察する際の指標として、2頭のゴリラの個体間距離を用いていましたが、その距離は目測で測っていたので、正確性に欠けていました。

以上の2点から、私は自分たちが考えた仮説に自信が持てずにいました。私はどうすれば動物の行動をより多く正確に記録できるか考えていました。そんな私は、高2の冬に日本動物学会の発表で聞いた、名古屋大学のバイオリギングを用いた研究の発表に強い衝撃を受けました。

バイオリギングとは、野生動物の体にGPSや速度計などを搭載したロガーと呼ばれる小型の機械を装着し、動物の行動や生態を調査する研究手法です。この手法を用いれば動物の行動のデータをリアルタイムで正確に取得出来る上に、機械なので長時間データを記録することが可能になります。今まで目視で観察をしてきた私にとって、バイオリギングは非常に魅力的でした。そして、名古屋大学に進学し、自分自身もバイオリギングを用いて野生動物の行動や生態について研究をしたいと思うようになりました。

あれから数年が経ちました。私は今名古屋大学理学部に在籍し、バイオリギングを用いた研究を行うために、様々なことを学んでいます。バイオリギングを用いた研究を行っている研究室とも連絡を取り、近々調査に同行させていただく予定です。まだまだ勉強不足ですが良い研究が出来るように精一杯努力しています。

私にとって関高校は自分の夢と出会えたとても大切な場所です。これからも関高校で多くの人が自分の夢と出会えることを切に願っています。



サイエンスフェスティバル(子どもたちにゴリラの生態を説明)